

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	1201	希望ヶ丘地区処理施設建設費	会計		企業会計
基本施策	22	全市的に生活排水処理施設を整備する	款		資本的支出
			項		建設改良費
			目		建設費
担当部課名		伊賀市伊賀支所産業建設課下水道室	細目		
作成者氏名	北川幹洋	連絡先 45-9109	細々目		希望ヶ丘地区処理施設建設費

事業の計画・内容

建設目的 処理区内における汚水の排除、トイレの水洗化といった生活環境の改善、及び河川等の公共用水域の水質保全を目的とする。	建設内容	1 建設用地	10,080㎡
		2 建設面積(延床面積)	622.84㎡
		3 規模・構造	排水区域70.6ha、処理人口2,700人、処理水量1,100㎥/日、鉄筋コンクリート造
		4 総事業費(千円)	4,025,000

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	1	2	2
	人件費合計(A)	7,200	14,400	14,400
	事業費(B)	443,770	697,430	349,100
支出内訳 (千円)	委託料	269,167	339,125	0
	工事費	165,876	338,097	334,188
	土地購入費		2,100	0
	その他	8,727	18,108	14,912
	合計(A+B)	450,970	711,830	363,500
財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金	236,469	363,700	133,900
	地方債	181,100	298,400	197,700
	受益者負担	11,664	3,750	2,500
	その他特財	14,537	31,580	15,000
一般財源	7,200	14,400	14,400	
上記 ~ に関する特記事項 平成18年度以降の投入人員は、予算補助事業で3名充てているが、実質は2名で対応しており、残り1名は施設管理へ充てている。しかし、支出内訳には、予算計上分の3名分を人件費として含めている。				

運営体制の予定

1 運営主体	直営 指定管理 民間委託 (委託先:東海メンテナンス)
2 配置予定人員	0.3人(1.8人の内0.9人を柘植へ、他3処理区毎へ0.3人)
3 年間運営費	15,000千円
4 市内の主な類似施設	柘植浄化センター、せせらぎ浄化センター、

事業年度

開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 23 年度
------	----------	------	----------

進捗状況

区分	年度				
	H17	H18	H19	H20	H21
委託	←————→				
工事	←————→				
進捗率	20%	50%	70%	85%	100%

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	目標	
		平成	21 年度
整備率	事業の進捗状況	100%	
普及率	下水道の利用できる割合	100%	

事業開始時からの状況変化等

・伊賀支所管内において、市町村合併後に供用開始する最後の浄化センターである。 ・民間開発業者から移管された既設管を利用しながら新設管への入れ替えを行なう計画であるが、既設管の老朽化が激しいため、管渠整備を効率かつ早期に行ないたい。
--

評価	必要性	4	希望ヶ丘住宅地内には生活雑排水のみを対象とした既設の集合処理施設が存在するが、施設の老朽化が激しいこと、尿尿処理は対応していないことから、地元住民から早期の下水道整備が要望されている。また、下水道への加入率も高い。生活環境の改善、公共用水域の水質保全のため、引き続き実施する必要がある。	総合評価	A
	有効性	4			
	達成度	4			
	効率性	4			